

平成 28 年度 第 2 回 技術室主催 東京大学医科学研究所テクニカルセミナー

過酢酸を用いた最新の空間除染法

過酢酸系除菌剤 PBio アクトリルと FOGACT シリーズを用いた
安全キャビネット、インキュベーター、クリーンルーム等の空間除染法

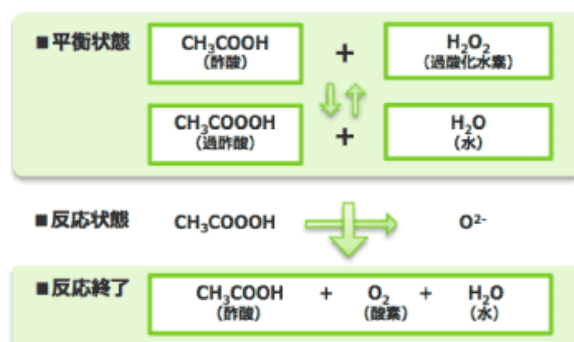
日時： 2016 年 7 月 5 日（火） 15：30～17：00

会場： 東京大学医科学研究所 2 号館 2 階小講義室

演者： ファーマバイオインストルメント株式会社 代表取締役 榎 昭雄

◆要旨

実験室環境の清浄化は、作業者の健康と安全を守るためだけでなく、確実なデータを安定的に出すためにも最も重要な事項です。微生物学的な機器汚染に対しては、旧来よりホルマリン燻蒸が用いられてきましたが、2006 年 WHO の関連機関である国際がん研究機関（IARC）がホルムアルデヒドを「ヒトに対して発がん性がある（グループ 1）」にしたことを受けて、国内でも関連省令が改正され、その代替法が求められています。ファーマバイオインストルメントは、除染後に薬剤成分が自然分解され残留毒性の問題がなく、人に対する安全性が確認されている「過酢酸」に早くから着目し、過酢酸の持つ腐食性という課題を解決し、高い効果と安全性を兼ね備えた過酢酸ガス除染システムを開発してきました。本セミナーでは、最新の過酢酸を用いた空間除染法の有効性・安全性、様々な機器や施設に対する応用例、他の除染法との違いなどをご紹介します。



※過酢酸除菌剤の反応

★事前のお申し込みは不要ですので、直接会場にお越しください★

連絡先： ファーマバイオ株式会社 東京支店

TEL：03-6380-7821 Email：info@pharmabio.co.jp

